

ヘルパー便り

移動支援 活動報告



GIFU・HEART・BUS 体験乗車

Mさんは、児童デイからのご縁で、月1回、3時間以上の移動支援で、公共交通機関を使用されます。最近では、一宮駅周辺の散策をしています。この日は、以前からお約束をしていた岐阜市の自動運転システム小型バスに乗りました。いつもは、名鉄バスやJRの車窓風景を見ながら楽しまれ、身体を前後に大きく揺らされますが、宇宙船に乗っているような車内の雰囲気、興味津々で、緊張している様子でした。予約の都合で、途中の柳ヶ瀬までの乗車でしたが、降りてからも走り去るまで、赤色のおしゃれなバスを見送りました。

地上43階 展望エレベーター

Kさんも、児童デイからのご縁があり、1月に閉所した共生型デイにも来所されました。エレベーターがお気に入り、デイでも一宮駅のエレベーターにウォーキング運動を兼ね、ほぼ毎回乗りに行きました。岐阜駅の自動改札を通過時、「出てこないね～」と言わんばかりに立ち止まる彼。乗り終わったら切符は戻らないこと、乗車時との違いを説明しました。徒歩3分で、目的地のシティタワー43です。早速、2階から地上152mの世界へ向かいました。展望室から金華山や長良川などを景観したあとは、エレベーターに何回も乗りました。(三守)



きらり通信



子どもたちにありがとう

早いものできらり開所より2か月が経過しました。子どもたちのパワーに圧倒されながら、「今日はどうかなー?どんなことを見せてくれるかなあー?」とワクワクドキドキしながら関わらせていただいています。「こんなことできたね」「こんな風に動くんだ」「こうしてみたらどうかな」などなど私たち支援者側の頭の中もいつも活発に動いているのがとっても楽しかったり嬉しかったりしています。元気に利用してくれる子どもたちに感謝しつつ、そのパワーに癒されている自分を感じています。子どもたちの傍で子どもたちのきらりを見つけて輝きを照らせるようにしていきたいと思っています。

元気をいつも届けてくれる子どもたちに
「あ・り・が・と・う」 (五藤)



雨の音に合わせて、太鼓をたたきます♪



思い思いのパーツを貼り付けて、色とりどりの紫陽花になりました



ケアマネジャーの目

先月、有料老人ホームに入所され、ケアマネジャーとしての担当が終了したMさん(88歳:要介護3)は、昨年ひ孫が誕生され、お部屋に可愛い写真が飾ってあります。

自宅での独居生活で、訪問看護、ヘルパー、デイサービス、デイケア、福祉用具を利用しながら、県外で暮らす娘さんが週に1回訪問することで生活を続けてこれました。自宅では手すりや歩行器を使用し、1歩1歩ゆっくりとトイレまで行き、周りから見ると心配ではありましたが何とか自立した生活を送ってきました。その後、入院を機にショートステイを利用し自宅に戻ることを目標にリハビリも頑張ってきましたが、病気が併発し入退院を繰り返し、車椅子での生活になりました。

ショートステイもいつしかロングステイになっていました。「自宅に帰る。その為にリハビリを頑張る!」と計画書の目標に掲げて努力されましたが、残念ながら叶えられず、自宅からも近い場所にある有料老人ホームに先月入所されました。要介護3で特養への入所も可能でしたが、常に看護師が常駐するナースホームも検討されましたが、長年通っている病院への受診を職員が付き添ってくれるサービスのある有料老人ホームをご家族が選ばれました。ロングステイの利用で、自宅のように慣れ親しんだ職員たちとお別れをとて寂しかったと話してくださいましたが、新しい場所で新しい仲間との出逢いがあります。これからも人生を楽しんでくださいね!

※ショートステイは、連続して利用する場合は最長30日までと決まっています。又、要介護認定の有効期間の半数を超えない範囲とされています。



〜耳より情報〜

1日乗車券

市内すべてのバスが1日乗り放題!

一宮おでかけバス手形

名鉄バス(市内)・iバス

R6年4月1日~R7年3月31日迄

中学生以上 800円

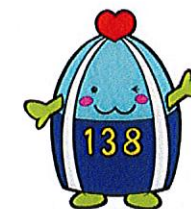
小学生 400円

販売場所:一宮駅バスターミナル

バス車内、地域交通課

☆平日は10~16時の利用

土・日・休日は終日



〜知っておきたいヘルパーの知識〜

「2024年父の日はいつ」

父の日は、いつも頑張ってくれているお父さんに感謝の気持ちを伝える大切な日です。

しかし、毎年日付けが変わる為、「今年の父の日はいつだっけ?」と悩んでしまう方も多いのではないのでしょうか?

令和6年の父の日は6月16日!

母の日はカーネーション、父の日は黄色いバラが一般的となりました。黄色には「幸福」「希望」「尊敬」などの意味があり、さらにアメリカでは、「愛する人の無事を願う」という意味もあるとされています。そのような意味をもつ黄色と、「献身」「さわやか」という花言葉をもつ黄色いバラがマッチして父の日のシンボルになったとされています。

「ありがとう」とプレゼントを準備してはいかがでしょうか?

